参考資料１－１

府中町まち・ひと・しごと創生総合戦略の令和元年度末時点の検証

基本目標については、「出生率回復」と「子育て世代の転入出差」のいずれも中間目標値に届かず、未達成となった。
「出生率回復」については、大幅に低下した昨年度からは若干回復したものの、依然として戦略策定時の値を下回っている状態である。また、「子育て世代の転入出差」についても、昨年度に引き続き減少傾向となっており、戦略策定時に人口ビジョンで示した「何も対策を講じなかった場合」の予測値を下回る水準となっている。
全国的に見ても、令和元年の年間出生数は86万4千人と1899年の統計開始以降初めて90万人を下回り、出生数が死亡数を下回る「自然減」も51万2千人と初めて50万人を超えるなど、少子化・人口減少に歯止めがかからない状況である。また、府中町においても、総人口が前年度と比較して減少しており、これまでの増加傾向から一転し、人口減少の局面に突入している可能性がある。
現在、令和３年度からの計画期間である次期総合戦略の策定および府中町第4次総合計画の改訂を進めているところであるが、住民アンケート調査の結果や府中町を取り巻く社会情勢等を勘案し、中・長期的視点で人口動態の推移を捉えた上で、人口減少の克服に向けて実効性のある計画を目指していく必要がある。

＜基本目標＞（参考資料１－２参照）

①[出生率回復]

子育て世代女性100人あたり0歳児数 ▪▪▶ 中間目標9.23人に対して、実績8.65人　**未達成**

②[子育て世代の転入出差プラス]

子育て世代女性の転入出差　▪▪▪▪▪▪▶ 目標59人増に対して、実績13人増　**未達成**

＜重要業績評価指標(KPI)＞（参考資料１－３参照）

12指標中、4指標が未達成（1指標測定不能）。指標達成率63.6%。

重要業績評価指標（KPI）の達成状況

基本的方向	施策	重要業績評価指標（KPI）	中間目標値	検証値	判定
広島都市圏で一番の子育て支援	「孫育て」による保育の充実	保育所の一人当たり面積	2.62㎡	3.36㎡	達成
	子どもに遊びを教える等のボランティア活性化	子ども向けボランティア活動回数	8回	10回	達成
	児童センター等の子どもの居場所整備				
	「放課後児童クラブ(留守家庭児童会)」の充実	放課後児童クラブ利用児童数	647人	683人	達成
	「放課後子供教室」の取組強化	放課後子供教室の当選割合	88.0%	68.8%	未達成
	質の高い教育の提供	学校の年間の県大会出場件数	45件	48件	達成※
	地域の国際力を活かした小中学校英語教育の充実	中学校卒業時の英検３級以上取得率	50.0%	43.2%	未達成※
	子どもの医療費負担の支援	助成対象の子どもの推定数	5,629人	5,729人	達成
	子どもの感染症予防の推進	12感染症の年間発生件数	336件	148件	達成
	不妊治療支援による希望する出産の実現	子育て世代女性100人あたり０歳児数	9.23人	8.65人	未達成
子ども連れ家族の生活利便の向上	子ども連れ家族が移動しやすい歩行者空間整備	町内主要箇所の徒歩者等通行者数	2,262人	－	－
	子育て支援店舗等（おむつ交換台設置店など）の支援				
	公共施設等の子ども連れ利用の利便性向上				
	その他子ども連れ生活利便の向上				
	公共交通の利便性向上	町営コミュニティバスの年間利用者数	191,000人	183,335人	未達成
子どもに伝える地域の魅力の向上	観光散策の環境整備	レンタサイクルの年間延べ利用件数	250件	651件	達成

※印付きの判定は前年から反転したものを示す。

参考資料１－２

基本目標の検証

総合戦略に記載した下記の基本目標について、ここでは令和２年４月１日時点での住民基本台帳登録人口の集計結果により達成状況を検証する。

＜子育て支援分野＞

【目標】国の長期ビジョンより 10 年早いペースでの出生率回復、つまり、子育て世代女性 100 人あたり０歳児数 9.33 人

区　分	検証結果			目標値		判定
	０歳児数	20～39 歳女性人口	検証値			
現状値(H27.4.1)	535 人	6,134 人	8.72 人		8.72 人	
H28.4.1	521 人	5,963 人	8.74 人	中間目標値	8.822 人	未達成
H29.4.1	539 人	5,920 人	9.10 人		8.924 人	達成
H30.4.1	553 人	5,837 人	9.47 人		9.026 人	達成
H31.4.1	482 人	5,768 人	8.36 人		9.128 人	未達成
R2.4.1	491 人	5,679 人	8.65 人		9.23 人	未達成
目標(R3.4.1)					9.33 人	

出生率回復については、大幅に低下した昨年度からは若干回復したものの、依然として戦略策定時を下回っており、中間目標値に届かず２年連続で未達成となった。

この数年の推移を見ると、出生数は増減を繰り返しており、出生率自体は低下を続けているわけではないが、子育て世代の中心である 20～30 歳の女性人口が減少の一途をたどっており、今後出生数の大幅な改善は難しい状況である。出生数・出生率の回復は、人口減少対策において最も重要な要素の一つであり、これまで以上に危機感を持って取り組んでいく必要がある。

＜生活利便の向上・地域の魅力の向上分野＞

【目標】子育て世代の転入出差を年間＋30 世帯、つまり、20～39 歳女性が前年の 19～38 歳女性比で 59 人増

区　分		検証結果			目標値	判定	＜参考＞総人口
		当年　20～39 歳女性	前年　19～38 歳女性	検証値（差引）			
現状値	H23.4.1	6,597 人	6,614 人	17 人減	５年平均 53.4 人増		51,134 人
	H24.4.1	6,466 人	6,407 人	59 人増			51,266 人
	H25.4.1	6,312 人	6,227 人	85 人増			51,507 人
	H26.4.1	6,201 人	6,160 人	41 人増			51,579 人
	H27.4.1	6,134 人	6,035 人	99 人増			51,923 人
H28.4.1		5,963 人	5,980 人	17 人減	59 人増	未達成	52,012 人
H29.4.1		5,920 人	5,896 人	24 人増		未達成	52,090 人
H30.4.1		5,837 人	5,783 人	54 人増		未達成	52,140 人
H31.4.1		5,768 人	5,739 人	29 人増		未達成	52,142 人
R2.4.1		5,679 人	5,666 人	13 人増		未達成	52,047 人
R3.4.1							

子育て世代の転入出差については、昨年度から更に減少し、５ 年連続で未達成となった。社会増の状態は維持しているものの、府中町人口ビジョンで示した予測（５年間で 144 人増、年平均で 29 人増）の水準を下回っている状況である。

また、総人口についても、これまでの増加傾向から一転して減少し、前年比 95 人減となっている。

府中町まち・ひと・しごと創生総合戦略　重要業績評価指標（KPI）および関係施策の令和元年度末状況調書

参考資料１－３

基本的方向	施策	具体的な取組内容	重要業績評価指標（KPI） 項目	現状	検証値 H27末	検証値 H28末	検証値 H29末	検証値 H30末	検証値 R1末	中間目標値 H27末	中間目標値 H28末	中間目標値 H29末	中間目標値 H30末	中間目標値 R1末	目標値（R2年度末）	令和元年度末検証 具体的な取組の実施状況	KPI 検証値	KPI 判定	KPI 考察
広島都市圏で一番の子育て支援	①「孫育て」による保育の充実	祖父母が孫を保育する「孫育て」の支援	保育所の一人当たり面積	2.59㎡/人	2.67㎡/人	2.67㎡/人	3.09㎡/人	3.26㎡/人	3.36㎡/人	2.596㎡/人	2.602㎡/人	2.608㎡/人	2.614㎡/人	2.62㎡/人	3.26㎡/人	平成29年度から保育所等に代わって、近居(同居)の祖父母が児童を保育する場合の「プラチナ保育手当」の支給を開始し、令和元年度は対象児童は28人だった。また、令和元年7月にプレ・キンダーガルテンかしわが開園した。	3.36㎡/人	達成	【保育所の一人当たり面積】 保育園（ひかり保育園、第二府中ひかり保育園、若竹保育園、金剛保育園、ピッコロゴード保育園、認定つばめ、ニックストゥモローランド、チェリー保育園、みなみの風保育園、プレ・キンダーガルテンかしわ）の合計面積3,891.86㎡、保育園児数の合計1,159人。 保育所の一人当たり面積3.36㎡/人となり、中間目標値（2.62㎡/人）、最終目標値（3.26㎡/人）を上回り目標達成。
	② 子どもに遊びを教える等のボランティア活性化	大学生等が子どもに遊びを教える等といったボランティア活動を活性化させるための支援	子ども向けボランティア活動回数	3回/年	4回/年	7回/年	28回/年	9回/年	10回/年	4回/年	5回/年	6回/年	7回/年	8回/年	25回/年	児童センターではイベントや行事での活動回数とは別に通常運営時の見守り等としての参加も多く、大学生ボランティアの活動が根付きつつある。	10回/年	達成	【子ども向けボランティア活動回数】 児童センター（ハッピーズ1回・バンビーズ7回）地域子育て支援センター2回（ひかり保育園1回・若竹保育園1回）の計10回開催。 中間目標値（8回/年）を上回り目標達成。
	③ 児童センター等の子どもの居場所整備	児童センター等が設置される府中北交流センターの整備推進														完了			
	④「放課後児童クラブ(留守家庭児童会)」の充実	「放課後児童クラブ(留守家庭児童会)」を環境整備し、順次時間帯や対象学年の拡充	放課後児童クラブ利用児童数	※463人	－	574人	601人	677人	683人	463人	509人	555人	601人	647人	677人	平成28年度から高学年(4～6年生)の受入れを実施しているほか、夏季休業中の受入れも実施し、令和元年度は133人の受け入れを行った。	683人	達成	【放課後児童クラブ利用児童数】 （通年入会の最大値　※夏季除く） 府小　低学年　136人　高学年　35人　計171人 南小　低学年　143人　高学年　32人　計175人 中央小　低学年　142人　高学年　29人　計171人 東小　低学年　63人　高学年　20人　計83人 北小　低学年　72人　高学年　11人　計83人 合計683人 中間目標値（647人）を上回り目標達成。
	⑤「放課後子供教室」の取組強化	「放課後子供教室」の定員増や開催日数増の取組強化	放課後子供教室の当選割合	※66%	－	73%	**63.3%**	**71.6%**	**68.8%**	66.0%	71.5%	77.0%	82.5%	88.0%	88%	新規ボランティア発掘のため、町内に募集チラシの回覧や配架を行ったが、現ボランティアの登録辞退もあり、引き続き定員を20人に制限して実施した。今後は、引き続きボランティアの発掘を行い、申込みの多い学校から、定員を25名にまで増員する予定である。	**68.8%**	未達成	【放課後子供教室の当選割合】 府小　申込者数31人　参加者数20人 南小　申込者数42人　参加者数20人 中央小　申込者数29人　参加者数20人 東小　申込者数19人　参加者数18人 北小　申込者数17人　参加者数17人 合計　申込者数138人　参加者数95人 当選率68.8%で中間目標値（88%）を下回り目標未達成。
	⑥ 質の高い教育の提供	ＩＣＴ機器の導入や各種用具の配備などによる学校の授業やクラブ活動の実施環境の整備	学校の年間の県大会出場件数	41件	50件	62件	44件	**37件**	48件	41.8件	42.6件	43.4件	44.2件	45件	46件	平成30年３月に教職員用パソコンやパソコン教室の機器等を更改したほか、電子黒板を全校合わせて20台追加したことにより、令和元年度は学校ＩＣＴ機器を更に活用した。 また、令和2年1月から統合型校務支援システムを導入し、業務の効率化等学校運営改善を図るとともに、児童・生徒と向き合う時間を確保し、質の高い教育を目指している。	48件	達成	【学校の年間県大会出場件数】 府中中学校は、県大会18件、中国大会以上4件。 府中緑ケ丘中学校は、県大会19件、中国大会以上7件。 合計48件であり、目標値（45件）を上回り、目標達成。
	⑦ 地域の国際力を活かした小中学校英語教育の充実	府中町の国際力の活用に加え、ネイティブの外国語指導助手の配置拡大等や英語検定受験費用の助成	中学校卒業時の英検３級以上取得率	※13.2%	－	**16.7%**	**27.7%**	41.1%	**43.2%**	13.2%	22.4%	31.6%	40.8%	50.0%	50.0%	令和元年度も昨年度に引き続き、外国人講師を全校に配置し、英語授業の充実を図っている。 平成30年度から英語検定受検費助成の対象に中学校第1学年を加え、全学年を対象としている。また県指定事業「小学校外国語パワーアップ事業」及び「中学校外国語アップグレイド事業」を受け、小中連携を図る中で、指導方法の工夫改善を図っている。また、府中町外国語パワーアップ研修を年3回実施し、町内の学校にも指導方法等の研修を行うことで、普及啓発を行い、共通認識のもと目標達成を目指している。	**43.2%**	未達成	【中学校卒業時の英検３級以上取得率】 ３年生の卒業時の生徒数405人中、３級以上取得者数は175人であり、取得率43.2%で中間目標値50%を下回り、目標未達成。
	⑧ 子どもの医療費負担の支援	子ども医療費助成制度を幅広い子育て世代が利用できるよう改善	助成対象の子どもの推定数	3,242人	**3,283人**	**3,511人**	5,569人	5,769人	5,729人	3,719.4人	4,196.8人	5,547人	5,588人	5,629人	5,670人	平成29年度から入院・通院に係る子ども医療費助成制度の対象を小学校6年生まで、入院を中学校3年生まで拡大した。	5,729人	達成	【助成対象の子どもの推定数】 0歳471人、1歳470人、2歳511人、3歳486人、4歳474人、5歳439人、6歳442人(未就学児)、6歳～12歳(小学生)2,430人、中学生6人の合計5,729人となり、中間目標値（5,629人）を上回り目標達成。
	⑨ 子どもの感染症予防の推進	感染症の知識普及や新たな予防接種費用の一部助成	12感染症の年間発生件数	374件/年	323件/年	313件/年	259件/年	138件/年	148件/年	366.4件/年	358.8件/年	351.2件/年	343.6件/年	336件/年	138件/年	平成28年度からおたふくかぜと成人風しんの予防接種費用の助成を開始。令和元年度の任意予防接種実績として、おたふくかぜ895件、成人風しん88件を助成した。	148件/年	達成	【12感染症の年間発生件数】 前年度比7.2%増となったものの、当初の値と比べて60.4%減であり、低い値を維持している。 中間目標値（336件/年）を大きく下回り目標達成。
	⑩ 不妊治療支援による希望する出産の実現	特定不妊治療に要する費用の一部助成	子育て世代女性100人あたり０歳児数	8.72人	8.74人	9.10人	9.47人	**8.36人**	**8.65人**	8.822人	8.924人	9.026人	9.128人	9.23人	9.33人	令和元年度の一般不妊治療費助成事業は34組申請あり。特定不妊治療費助成事業は体外受精9件、顕微授精56件、区分なし12件の計77件（延べ件数）申請あり。	**8.65人**	未達成	【子育て世代女性100人あたり０歳児数】 前年比3.5%増ではあるが、中間目標値（9.23人）を下回り目標未達成。

※印はH27年度の値を現状値としたもの　※赤字は中間目標値に対して未達成のもの

基本的方向	施策	具体的な取組内容	重要業績評価指標（KPI）												令和元年度末検証			
			項　目	現状	検証値					中間目標値					目標値	具体的な取組の実施状況	KPI		
					H27末	H28末	H29末	H30末	R1末	H27末	H28末	H29末	H30末	R1末	(R2年度末)		検証値	判定	考察
子ども連れ家族の生活利便の向上	① 子ども連れ家族が移動しやすい歩行者空間整備	歩行者空間の整備	町内主要箇所の徒歩者等通行者数	2,056人	1,822人	2,250人	1,876人	1,957人	－	2,097.2人	2,138.4人	2,179.6人	2,220.8人	2,262人	2,304人	令和元年度は、街路歩道の再整備や、通学路における道路の有効幅員拡幅等の空間改善を実施し、整備実績は約390mだった。	－	－	【町内主要箇所の徒歩者等通行者数】 新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛要請下であり、例年と同じ条件での測定ができないことから、測定未実施。
	② 子育て支援店舗等（おむつ交換台設置店など）の支援	おむつ交換台設置等といった子ども連れ家族へのサービス提供店舗を示す店頭表示等														平成28年1月から子育て協賛店の登録、店頭表示用ステッカー配布を開始し、令和元年度末時点で55店舗の登録実績だった（前年度末時点50件）。			
	③ 公共施設等の子ども連れ利用の利便性向上	公共施設等へのベビーカー等配備														本庁舎・くすのき・福寿館・両公民館にベビーベットを配備し、さらに本庁舎にはベビーカー配備を継続中。また、おむつ交換台は、本庁・くすのきプラザ・福寿館・南交流センター児童センター・北交流センター児童センターに継続して配備中。			
	④ その他子ども連れ生活利便の向上	子どもを前後に乗せられる３人乗り自転車を保育所や幼稚園、認定子ども園を通じた貸出														保育所(5園)、認定こども園(1園)、幼稚園(5園)の11施設に計28台を配備し、各園を通じて貸出を実施。令和元年度末時点で貸出しは24台だった(貸出率 約86%)。			
	⑤ 公共交通の利便性向上	「つばきバス」の一部ルート変更やバス停移設、バスロケーションシステムの導入やバス亭シェルターの設置	町営コミュニティバスの年間利用者数	187,298人	181,203人	184,364人	190,293人	185,471人	183,335人	188,038.4人	188,778.8人	189,519.2人	190,259.6人	191,000人	191,000人	令和元年11月末に府中町地域公共交通網形成計画を策定し、つばきバスの利便性向上のための具体的な運行見直しを開始した。	183,335人	未達成	【町営コミュニティバスの年間利用者数】 新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年3月の利用者数が前年度比で24.4%（3,841人）減少した。年間で前年度比1.2%（2,136人）の減少となり、目標値191,000人を下回り目標未達成。
子どもに伝える地域の魅力の向上	① 観光散策の環境整備	レンタサイクルサービスやパンフレット、散策マップの作製	レンタサイクルの年間延べ利用件数	0件	0件	446件	1,084件	1,042件	651件	50件	100件	150件	200件	250件	1,042件	「府中町観光マップ」を各施設に配置し、配布している（配置場所：広島駅・夢プラザ・宇品港・つばき館・多家神社等…7,200部）。また、レンタサイクルの利用促進を継続して行っている。	651件	達成	【レンタサイクルの年間延べ利用件数】 中間目標値（250件）を上回り目標達成。 利用者内訳は、町内391件・町外居住者260件。

※印はH27年度の値を現状値としたもの　※赤字は中間目標値に対して未達成のもの